

初めての投資

京都府・同志社女子高等学校 1年 池内 凜々子

高校進学にあたって初めて「ジュニア NISA」という制度を使って株の投資を始めた。ジュニア NISA とは 2016 年 1 月からスタートした「未成年者少額投資非課税制度」のことで、最長 5 年間・毎年 80 万円を上限とし、株式や投資信託等への投資から得られる配当金・分配金や譲渡益が非課税になるというものである。もともと株式投資に興味があったわけではなかったが、大学では経済学部に進学したいと思っている私に、「経済を身近に知る良い教材になるから」と、両親に勧められてジュニア NISA 枠で投資デビューを飾った。上限 80 万円で買える個別枠を調べるところからスタート。東証一部に上場している会社だけで 2,000 社もあり、全ての会社について調べるのはあまりにも大変なので、まずは自分の興味のある会社について調べることにした。

一口に株といっても、株価が変動するのを前提にしても安いものから高いものまで幅が広く、また利益が出たときの配当金があるものないもの、株主優待といってその会社の商品や割引サービスがあるものないもの様々である。当初私が購入したかった株は、大好きな東京ディズニーランド等を運営しているオリエンタルランドの株だった。年に数回行くので、百株保有するとチケットが 1 枚もらえる株主優待制度が魅力的だった。今年、東京ディズニーランドは 35 周年で大変盛り上がっているの、35 周年限定グッズの売り上げもいだろうし、2021 年には東京ディズニーシー 20 周年が控えているので、今後株価も上昇し続けるのではないかと自分なりに分析もした。また、5 年間の長期保有の特典として、追加でチケットをもらえるというディズニー好きには嬉しい特典もあった。しかし、オリエンタルランドの株価は一株 1 万円を軽く超えていて、最低購入代金がジュニア NISA の上限 80 万円の枠を超えてしまうため、残念ながら購入することができなかった。

オリエンタルランドの株をあきらめ、次に私が物色したのがグリコ、明治な

どのお菓子メーカーだった。言うまでもなく、株主優待のお菓子の詰め合わせに釣られてである。こちらはジュニア NISA 枠に収まりそうであったが、今後これらの会社の業績がどうなるか、オリエンタルランドの時のように自分なりの予想が立てられなかったので、こちらも投資には至らなかった。

最終的には、配当の高さや安定性を重視して銀行株をジュニア NISA 枠一杯で投資することに決めた。ジュニア NISA をするにあたり何冊かの入門書を読んだり、証券会社の方にお話を聞いたりした結果、NISA は配当に対して非課税なのが魅力なので、そもそも課税されない優待が手厚い株式よりも、優待がなくても配当金が高い株式の方が有利なのではないか、という自分なりの結論に至った。そしてその配当金でディズニーランドのチケットやお菓子を購入すればいいのだと気づき、その楽しみは3年後までとっておくことにした。

今回投資を始めるにあたり、投資金額 80 万円は両親が用意してくれた。その際に言われたことは、「投資というものは言うまでもないことだが元本割れするリスクがある」ということだ。銀行に預けている定期預金は元本割れするリスクはないが、現在の低金利時代では 100 万円を銀行（メガバンク）に預けても、利子は普通預金で 0.001 パーセントとスズメの涙である。銀行に預けておいても休眠状態でお金は増えないから、投資の勉強をするいいチャンスなので、ジュニア NISA の枠で投資を始めて、「自分で勉強しながら自分の投資スタイルを確立できたら、社会人になって自分のお金で本格的に投資を始めたらいい」との両親の勧めで今回投資にチャレンジした。投資を本やインターネットで調べてみると、「億り人」なる言葉を目にした。投資で 1 億円以上の資産を築いた人のことを指すらしい。確かに株式のデイトレーダーとして生計を立てている人もいるし、実際数億円の含み益を出している人がいるのも事実だ。ただし、それはほんの一握りの成功例にすぎず、特にインターネット上の情報は^{しんびょう}信憑性も含めて怪しい部分もあるので決して^{うの}鵜呑みにしてはいけない。そして「投資はギャンブルではないということを肝に命じて始めないと、元本をどんどん減らす結果になる」と言われた。そう言われると元本割れが怖くなり、普通に銀行に預けた方がいいような気がしてきた。そもそもジュニア NISA は個人の資産作りの促進と、家計の金融資産の有効活用を目的に導入された制度である。日本国内において家計が保有する金融資産 1,700 兆円の内、預貯金が半数以上を占

めており、アメリカやヨーロッパの国々と比較すると倍以上の割合となっている。この預貯金を投資に回していけば、経済が循環し経済成長が見込まれるので、私のように全く投資に関心がなかった人間も、非課税枠内であればやってみようという気持ちになり、投資を始めるきっかけになるかもしれない。

株式投資を始めてから、以前よりニュースにも関心をもつようになった。例えば、アメリカのトランプ大統領のツイッターが、株価に影響することも初めて知った。一見関係ないように見えることがらも、株式市場に大きな影響を及ぼすこともある。為替の値動きも、他国の通貨危機や、政権交代や災害は、「対岸の火事」ではなく日本経済にも大きな影響を与えるのだ。経済というものを通して世界は繋がっていることを肌で感じた。まだ始めたばかりの株式投資だが、今後もっと仕組みを勉強して、将来は自分で運用してみたい。ジュニア NISA は私にとって、日本経済のみならず世界経済に興味をもつきっかけとなった。

